

事業シート

事業名	タクシー料金助成事業	事業開始年度	2000					
上位施策事業名		担当局・部名	福祉部					
根拠法令等	入間市要援護高齢者等タクシー利用料金助成に関する要綱	担当課・担当名	高齢者支援課・高齢者支援課					
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	作成責任者	岩田孝弘					
実施の背景	介護保険制度の導入に伴い、要援護者等支援事業一環として、要支援及び要介護認定を受けた者に対して老人福祉施設や病院等の医療機関へ通院の際にタクシーを利用した場合、当該利用料金の一部について助成を開始した。							
目的 (何のために)	要援護高齢者等が老人福祉施設等を利用し、または病院等の医療機関へ通院する際にタクシーを利用した場合、当該料金の一部を助成することにより、要援護高齢者等の自立を支援し、もって要援護高齢者等の福祉の向上を図ることを目的とする。							
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	市内に住所を有し、かつ介護認定を受けた方（住所地特例も対象）	対象者数（全住民に対する割合） 4,852 人（3.36 %）					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施						
		<input type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理（委託先又は指定管理者：）						
		<input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕（補助先： 実施主体：）						
	事業内容 (手段、手法など)	<input type="checkbox"/> 貸付（貸付先：） <input type="checkbox"/> その他（）						
事業内容 ・年度内で1回のみ申請を受け付ける。 ・500円のタクシー利用券を最大で24枚（12,000円分）交付する。 ・交付したタクシー利用券は、医療機関への通院や老人福祉施設への通所のみで利用できる。 ・1回の乗車で2枚（1,000円分）まで使用できる。 ・市は、実際に掛かったタクシー料金から利用者が使用した枚数分の差額をタクシー事業者に支払う。 ・市が交付するタクシー利用券を使用できるタクシー事業者は、市と当事業に係る協定を締結した事業者に限られる。								
関連事業 (同一目的事業等)	・障害者支援課で実施している間市重度心身障害者福祉タクシー利用料金助成事業 令和5年度交付枚数は52,100枚							
コスト	2024 年度（予算）		2023 年度（決算）		2022 年度（決算）		2021 年度（決算）	
	事業費合計	26,433 千円	22,385 千円	22,794 千円	22,864 千円			
	事業費内訳 (2023年度分)	<ul style="list-style-type: none"> 要援護タクシー券用紙印刷 165,000円 要援護タクシー券用封筒印刷 55,825円 要援護タクシー券封入委託 188,434円 タクシー券利用請求金額 21,975,500円 						
	担当正職員	0.15 人 1,185 千円	0.15 人 1,185 千円	0.15 人 1,185 千円	0.15 人 1,185 千円			
	臨時職員等	0.1 人 140 千円	0.1 人 140 千円	0.1 人 140 千円	0.1 人 140 千円			
人件費合計	0.3 人 1,325 千円	0.3 人 1,325 千円	0.25 人 1,325 千円	0.25 人 1,325 千円				
総事業費	27,758 千円	23,710 千円	24,119 千円	24,189 千円				
財源 内訳	国県支出金							
	国県支出金の内容							
	地方債							
	その他特財							
その他特財の内容								
一般財源	27,758 千円	23,710 千円	24,119 千円	24,189 千円				

2024 年度

事業シート

事業名	タクシー料金助成事業				事業開始年度	2000			
財源合計	27,758	千円	23,710	千円	24,119	千円	24,189	千円	

事業シート

事業名		タクシー料金助成事業			事業開始年度	2000	
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）		単位	2023 年度	2022 年度	2021 年度
		事前申請者用のタクシー券の封入封緘の業務委託		件	1	1	1
		印刷会社へのタクシー券の印刷依頼		回	12	12	12
	交付人数		人	4,852	4,648	4,517	
単位当たりコスト	総事業費	/	交付人数	円	4,886	5,189	5,355
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	タクシー券の使用用途が通院・通所と限定されており、個々の利用者の状況で利用回数等が変わるため、当事業については目標を設定することはできない。					
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）		単位	2023 年度	2022 年度	2021 年度
		申請者へのタクシー券の交付		枚	110,064	105,000	101,844
		使用されたタクシー券の枚数		枚	43,951	44,795	44,509
自己評価	廃止・凍結		国・県・広域	<input checked="" type="checkbox"/> 要改善		現行通り・拡充	
評価の内容	通所・通院する方の交通手段のひとつとして役立っているものと認識しているが、交付対象者の要件を介護認定の要支援以上の認定を受けている方としているため、介護サービスの利用予定がなくとも、タクシー券の利用申請のためだけに介護認定の申請をしている方がいる可能性がある。また、発行したタクシー券の枚数と実際に利用された枚数に大きな差があることから、使用予定はないが取りあえず申請しているという現状が見受けられるため、対象者等の見直しについて検討していく必要がある。						
課題	2023年度	発行枚数と利用枚数（40%前後）に大きな差があり、本来必要としていない人からの申請を受けている可能性がある。高齢化率が上昇していくなかで、真に必要な方に利用していただけるよう、持続可能な方策を検討する必要がある。					
	2024年度	発行枚数と利用枚数（40%前後）に大きな差があり、本来必要としていない人からの申請を受けている可能性がある。高齢化率が上昇していくなかで、真に必要な方に利用していただけるよう、持続可能な方策を検討する必要がある。					
今後の予定	当事業の見直しを検討するため、高齢者福祉審議会に審議する予定である。						
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）	所沢市：なし 狭山市：なし 飯能市：なし 日高市：住民登録のある75歳以上の者・住民登録のある75歳未満で一年以内に運転免許を自主返納している者を対象に500円分の補助券を15枚交付						
特記事項							